

令和5年度 コミュニケーション英語Ⅲ シラバス (文系)

科目名	対象学年クラス	単位数	履修
コミュニケーション英語Ⅲ	3年文系	4単位	必修

1. 【外国語科】の目標

- ① 言語や文化に対する関心を高めると共に、国際理解を深め国際社会においても活躍できる有能な人材の育成を図る。
- ② 外国語の学習をより深め、理解し積極的に表現する能力を一層高める。

2. 【コミュニケーション英語Ⅲ】の目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。

3. 【コミュニケーション英語Ⅲ】の到達目標

- ① 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報を理解し、概要や要点をとらえることができる。
- ② 説明、評論、物語、随筆などについて、目的に応じた読み方ができる。
- ③ 学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、自分の考えを表現することができる。
- ④ 学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。

4. 【コミュニケーション英語Ⅲ】で身につけてほしいこと

- ① 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞き、話す力をつける。
- ② 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考え、表現する力をつける。
- ③ 未知の語の意味を推測し、背景となる知識を活用しながら読む力をつける。
- ④ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わる表現する力をつける。

5. 成績評価の方法

- ① 中間テスト・期末テスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価全体の60%
- ② パフォーマンステスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価全体の10~25%
- ③ 週テスト・予習ノート・授業参加度・その他提出物等・・・・・・・・・・評価全体の10%

6. 使用教材

- ① 教科書名 (会社名) : WORLD TREK English Communication III (桐原書店)
- ② 副教材名 (会社名) : WORLD TREK English Communication III Workbook (桐原書店)
Listening Laboratory Standard B (数研出版)
Data Base 4500 準拠ドリル (桐原書店)

7. 履修上の注意

朝の学習 : 週2回 Data Base 4500 準拠ドリル (桐原書店) を使用し、約2ページずつ書き取りをします。予定表を毎学期配布するので確認すること。準拠ドリルは定期的に提出します。

リスニング : Listening Laboratory Standard B (数研出版) を使ってリスニング練習をします。授業では1度しか聞くことができないので、日頃から家庭学習の中で繰り返し聞くこと。

チームティーチング : ALT の先生とのチームティーチングが毎月1回の割合で行われます。教科書で学習した内容を、特に「聞く」「話す」に重点を置いて練習します。積極的に取り組むことで授業参加度を評価に加味します。